#### 産経土木常任委員会

### (1) 伐木、 去工事の予算化 堆積土除

しました。

策の強化について指摘 きハード面での治水対 る上並榎地区につい プ」において甚大な洪 た「洪水ハザードマッ 水被害が想定されてい 高崎市が全戸配布し 5月議会に引き続

> 化に言及しました。 を除去する工事の予算 伐採と堆積土の除去に に応える形で、 より、水流の阻害要因 県も住民の強 雑木の い要望

## がる堤防整備を 「安心感」に繋

(2)

|置する下小塙地区で 一並榎地区の上流に

現状が指摘されて 必ずしもなっていない れ「失業者」の立場に 策事業を行っています 予算で40億円の失業対 今年度国の景気対策 予算消化が優先さ

介し、 夫をしている事例を紹 企業等で雇用される工 対策終了後も継続して デアを取り入れ、 いて民間企業等のアイ 後藤は、 改善を要望しま 栃木県にお 失業

### ②失業者を「弱者」 策を提言 としない雇用政

捉えず、カウンセリグ・ 失業者を「弱者」と 持つ「ジョブカフェ群 ると訴えました。 そのために、群馬が

地区・新井団地)いて、地域要望箇所を確認する後藤かつみ(下小塙先進的な工法(ドレーン工法)による堤防強化につ

策への転換が必要であ に再度「羽ばたかせ 働きがいのある分野 EU型の雇用政 校」 てるべきであると提 いう行政資源に光を当 ング・ しました。 などのカウンセリ や「産業技術専門 職業訓練機関と

堤防と住宅団地 が されていません。 区間が残されているた 依然として未整備 住民の不安は解消

皆様の

地域 0

声

をどんどんお寄せ下

による堤防整備(写真) 先進的な工法 しか と重視すべきと提 にも繋がる事業をも 加え、住民の「安心感 し、予算確保を要請 後藤は、治水対策に

を行っています。

# 道を挟んで近接してい は、

#### ①民間のアイデア を提案 を活かした手法

政策担当者として熱心に質問をする後藤かつみリベラル群馬として栃木県の雇用対策の現状を視察

国道406号の「下大島町」交差点西側の急激に道幅が狭く なり事故が多発している箇所について、車道拡幅工事の年 度内開始が決定。事故減少が期待される。



県道10号(前橋安中富岡線)の町屋橋の右岸(安中寄り) 側を拡幅し、左岸側と同様に右折車線を増設する工事の年 度内開始が決定。慢性的な渋滞の緩和が期待される。





(八幡地区)

## ために日々汗を流しています。後藤かつみは、地域の安心安全の 向

上

 $\mathcal{O}$